



マナウス日本人学校 学校便り
マナウス

平成 30 年 (2018 年) 5 月 29 日 第 2 号

学校教育目標

- ・自ら進んで学びとる子ども (知)
- ・礼儀正しく思いやりのある子ども (徳)
- ・心と体を鍛える子ども (体)

「FULL POWER! 笑顔と団結で！」

マナウス日本人学校 校長 中川勝美

「FULL POWER! 笑顔と団結で！」と運動会のスローガンも決まりました。そして、下記の通り団長をはじめとするリーダーも決まりました。子供たちの熱く躍動する姿が楽しみです。

	赤 団	白 団
団 長	D・E	T・I
チアリーダー (◎)	◎H・K、M・G、N・Y、W・Y A・M、H・K、S・S、S・I	◎A・M、M・I、A・T、A・K
旗リーダー (◎)	◎Y・M、T・K、R・M、Y・T、 S・M	◎H・T、S・S、K・Y、E・E、R・K

力の入ったこどもの日相撲大会マナウス場所開幕！

4月30日(月)に毎年恒例のこどもの日相撲大会が行われました。今年の大相撲は、内掛け外掛けなど技が飛び交う力のこもった大相撲でした。それぞれ、自分の名にちなんだ四股名をつけることもよい思い出になったことと思います。

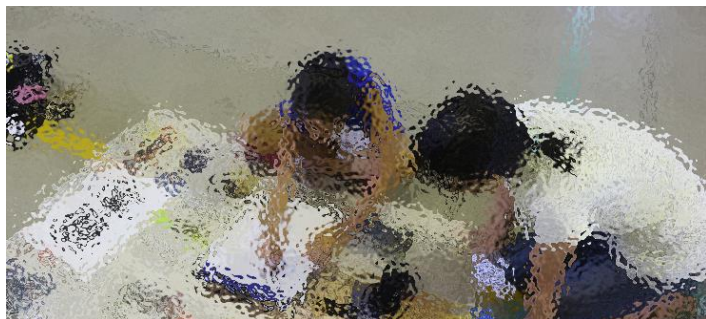
今年一年の豊作を祈る神事相撲が、古来行われてきました。みんなが元気にそして豊かにと力を合わせ象徴としての相撲に触れることは、ブラジルに住む子供たちにとって日本文化に親しむよい機会になったと思います。



風邪やインフルエンザが流行しています。ご家庭でもうがいや手洗いの励行をお願いします。

ジョゼフィーナ校と今年も交流しました。

5月2日(水)に、1回目の交流を行いました。ジョゼフィーナ校は日本語で日本人学校はポルトガル語の授業で学習した自己紹介をしました。低学年は、ボールを使ったゲームに夢中になって楽しんでいました。また、高学年は、日本文化の書写を教えたり、コマやけん玉など日本の伝統遊びと一緒に楽しんだりしました。とても楽しい時間を過ごすことができました。



マナウスの発展は、日伯相互の理解から

5月3日(木)に山岸 照明様を講師に招いて全校道徳を行いました。山岸さんからアマゾン川の起源からマナウスの発展の歴史とブラジル人を理解することから友好が始まることを熱心にご指導いただきました。

全校道徳を通して、ブラジルの自然や歴史など生きてきた環境を理解する謙虚な姿勢を持ち、ブラジル人の考え方や生き方を尊重しながら、相互理解を深めていくことの大切さを話していただきました。



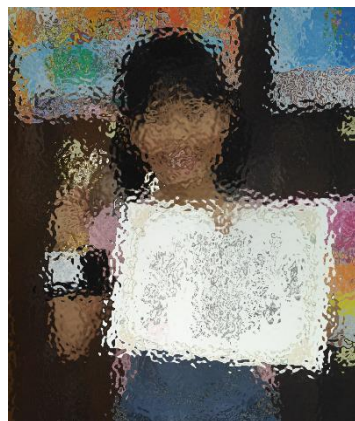
「絵画・漫画コンクール」入賞おめでとうございます。

5月5日(土)に西部アマゾン日伯協会会館で行われたコンクールでマナウス日本人学校からたくさんの子供たちが参加し、テーマに沿った絵を描き上げました。どの子も素晴らしい作品になりました。参観者の投票で優秀作品が決まり、表彰されました。

○7歳以下の部では、3位 W・Yさん

○8歳から11歳の部では、2位 A・Mさん

その他に7歳以下の部に参加した子供たちには、記念のメダルが贈呈されました。



6月行事予定